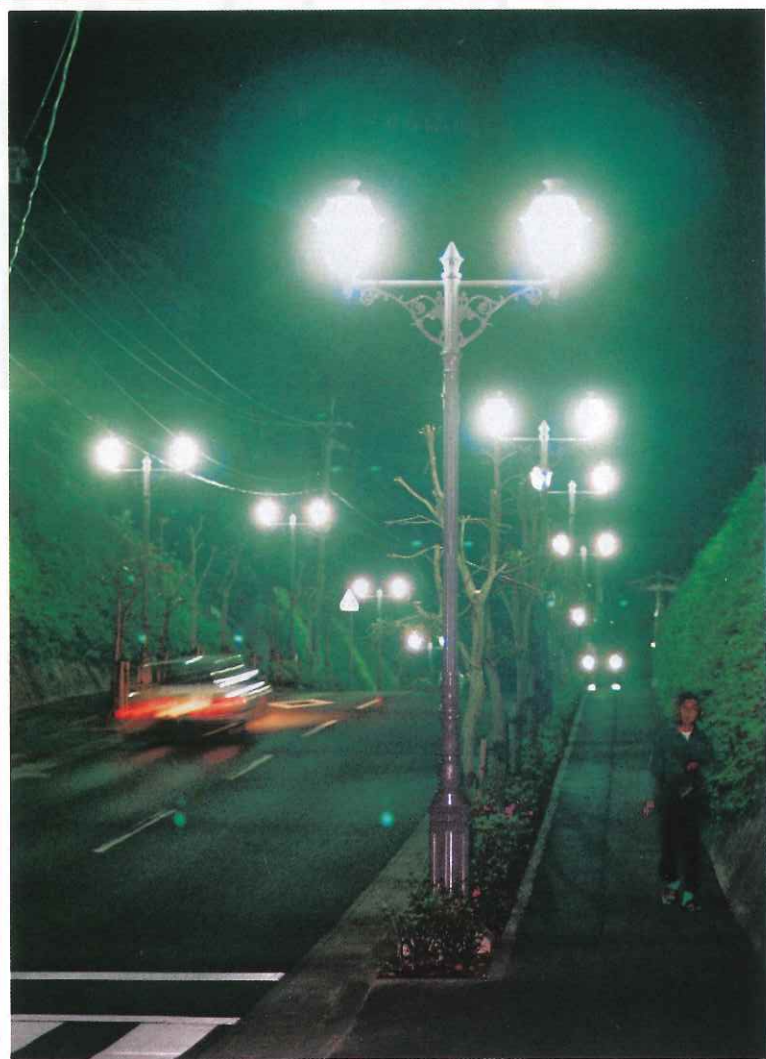




西之表

市政の窓

第356号／平成4年5月1日発行■発行／鹿児島県西之表市役所■編集／総務課秘書広報係 ☎②-1111 FAX②-0295



中央線に

ポルトガル風

街路灯完成

鉄砲伝来にまつわる観光拠点充実

街路中央線に進められていた街路灯設置事業（十四基）が完了し、四月十日、市や市議会関係者多数が参列して点灯式が行われた。街路灯は塩害、風害に十分耐えられるよう設計されており、デザインはポルトガル風の本物志向。中央線沿いは、赤尾木城跡、種子島開発総合センター（通称：鉄砲館）、種子島時亮公銅像に今回の街路灯が加わり、鉄砲伝来にまつわる密度の濃い観光拠点となった。総事業費は約四千二百万円。

聞こえますか 450年前の銃声か



'93鉄砲伝来450周年 一種子島一

5月の行事予定

- 10日(日) 第17回市壮年・女子スポーツ大会 (ソフトボール)
(午前8時半～市営グラウンド・美浜グラウンド)
- 12～14日 第7回全国・離島交流ゲートボール親善大会
(式典：西之表市民体育館、競技：中種子中央運動公園)
- 17日(日) 西之表ウォークラリー大会
(午前8時半～市営グラウンド)
- 22日(金) 赤ちゃんコンクール西之表市審査会
(午前9時～老人福祉センター)

第2・第4土曜日、5月9日・23日は市役所業務はお休みです。

1992年 5月号

93億7,500万円 (伸び率2.7%)

大規模修繕 (現和保育園)
大規模改造 (立山小学校)
三階建て公営住宅建設
「西之表少年の船」計画など盛り込む



平成4年第1回市議会定例会

平成四年第一回市議会定例会が三月六日から二十七日までの二十二日間の日程で開かれ、平成四年度市一般会計予算、特別会計予算など二十九議案について審議され、原案どおり可決されました。

平成四年度の市の当初予算は、一般会計が九三億七五〇万円、特別会計が三三億八

八一五万四千円で、前年度に比べ、それぞれ二・七割、九・八割の伸びとなっています。

議会初日、施政方針と提案理由説明に立った榎本修市長は、まず予算編成について触れ、「当初予算は、①市税の伸びが期待されない、②地方交付税の伸び率が毎年度低下しているなど厳しい財政状況を踏まえ、緊縮予算となっています。行財政の簡素化、効率化と経費の合理化、財源の効率的配分に努め、財政の弾力性の回復をはかりたい」と述べました。行政改革については、平成六年度を目標年次に第二次の職員定数管理計画を策定し、本市職員の定数見直しなど検討。また広域行政の推進については、観光開発、市場調査、産業振興等、複合的な機能を持つ総合情報機関としてのアンテナショップの設置計画を発表しました。その他の主な項目と内容、また平成四年度新規事業については次のとおりです。

▼鉄砲伝来四五〇周年記念事業計画について……

平成四年一月十七日に記念事業推進委員会と実行委員会

を発足。記念ポスター、広告塔の製作を進め、記念イベントについて検討協議。

▼種子島鉄砲まつりについて……

今年は参議院議員選挙が予想されるため、八月一日(土)、二日(日)に実施。平成五年の鉄砲伝来四五〇周年に向け、内容充実を図る。

▼市民福祉について……

ホームヘルパーを一人増員。現和保育園の大規模修繕工事を実施。

▼水産行政について……

並型魚礁設置事業と管理型漁業推進総合対策事業を導入し、資源管理型漁業を推進。田之脇港に冷蔵貯氷施設、湊港に給油施設、市漁協加工施設に残滓処理施設を設置。種子島三漁協の合併を推進。

▼企業誘致について……

男子雇用型の企業を中心に誘致活動を推進。

▼航路問題について……

大型フェリーの新船投入促進。港湾施設の整備促進。

▼農政について……

さとうきびの増反推進。甘しょの適正生産とアリモドキゾウムシの積極的防除。畑かん営農の推進。農業振興地域

整備計画の見直しのための整備事業の推進。

▼県営農道について……

(農免農道) 岳之田地区で用地取得、改良一四八〇㎡。(過疎基幹農道) 田之脇地区で改良二二三〇㎡、舗装一五〇〇㎡。住吉地区で舗装五〇〇㎡。

▼都市計画事業について……

街路中央線(第四工区)の種子島高校から美浜町に至る区間延長六一二㎡の用地買収、家屋移転補償。

▼公営住宅事業……

桜が丘団地(松島)に鉄筋コンクリート造り三階建十二戸の第二種公営住宅を建設。

▼港湾計画……

平成二年度に実施したマリインタウンプロジェクト調査を参考に第八次港湾計画作成のための調査を実施。

▼河川・海岸・砂防……

湊川(西俣地区)で護岸工。甲女川地区で用地取得。能野・花里崎海岸で護岸工。浦田地区で急傾斜事業。大崎の大広野川に砂防ダム建設。湊川(本立地区)と甲女川(岳之田地区)に県単防災護岸工。現和と本立で砂防流路工。

▼学校教育について……

英語弁論大会を開催。学校週五日制の段階的实施に向けて検討を進めるため教育研究開発委員会を設置。

▼学校施設について

立山小で大規模改造事業。住吉小、伊関小にへき地教職員住宅を建設。現和小に水泳プール建設（二十五メートルコース）。

▼社会教育について

青少年リーダー育成のため、「西之表少年の船」を計画し、夏休み期間中、三泊四日の日程で市内の児童、生徒を姉妹都市の大口市に派遣する。

▼社会体育について

本市を会場に第三十三回県民体育大会熊本地区大会を開催。

▼水道事業について

西京ダム水質安全性の監視のため、場内に源水流入池（五十㎡）を建設。また、景観整備のため、梅の苗木八十本を植栽。

給水の安定のため鴨女町、下西地区で送水管、排水管の新設工事を実施。

▼簡易水道事業について

南部簡易水道新設事業は平成五年四月給水をめどに推進。現和西俣地区で、水源開発のため地下ボーリングを実施。



4 / 6 榕城小学校入学式

特別会計 33億8,815万円

国民健康保険	17億6,200万円
老人保健医療	12億1,860万円
簡易水道	3億8,900万円
交通災害共済	1,295万円
地方卸売市場	560万円

一般会計 93億7,500万円

歳出

民生費 (20.5%)	19億1,810万円
農林水産業 (15.8%)	14億8,204万円
土木費 (15.5%)	14億5,560万円
総務費 (12.8%)	11億9,540万円
教育費 (12.7%)	11億9,382万円
公債費 (12.1%)	11億3,250万円
その他 (10.6%)	9億9,754万円

歳入

地方交付税	40億7,692万円 (43.5%)
国庫支出金 (15.9%)	14億8,976万円
市税 (11.4%)	10億7,424万円
市債 (8.2%)	7億6,670万円
その他	19億6,738万円 (21.0%)



ポルトガル共和国を今年2月3日から10日間の日程で訪問した榎本修市長（写真左）と川崎安男市議会議員（写真右）——中央はグイラ・ド・ボ市のロドリゲス市長——

市長随想

（第三十四回）

自然な動き

市長 榎本 修

ポルトガルより帰国、鹿児島空港到着（二月十二日、午後四時）。川脇議長、職員の長深田君、上妻君、私四名、ほっとした気持ちで種子島行きの搭乗を待つ。搭乗開始、川脇議長の前に子どもさん連れのご夫婦が多くの手荷物をかかえ、ご主人は赤ちゃんをだっこ、ヨチヨチ歩きの子どもの手を引いている。ほほえましく、また大変だなーと思って気をつけていた。突然、議長が私に手荷物を「一寸と持ってくれ」と渡した。さっと前を歩いている子どもさんを抱き上げた。子どものお父さんの「すみません」との恐縮したあいさつ。私は一瞬はっとした。なるほど、子どもを抱いてトラップを上って行く議長の後姿をなんとも言えぬ清^{すがた}しい思いで見上げ、なんと素晴らしい優しさ、その姿が私の目に焼き付き、今でも離れない。

私は「人情豊かな明るいふるさとの創造」を市政発展の基礎に置いて、いつも地域振興の原点は「人のいたみのわかる思いやりの心」であると言っている。「言うは易く、行うは難し」。人間には見栄、てらい、恥ずかしいという感情がある。先輩を評するのは恐縮ですが、議長のこの行為は、その感情を超越し、自然に出た行為であると感じた。生まれ育ったそのまの人間性が、はたまた、人生長い間に培われた人間性が素晴らしい、ただただ感じることに一入^{ひとしお}。

ボランティア運動、小さな親切運動といろいろと活動が展開されているが、意識なく、ごく自然に奉仕ができ、親切行為ができる人間、そういう人間に私もなりたいたい。

市人事異動

市は、四月一日付けて市職員の人事異動を次の内容で発令しました。
（◎印は昇格）

課長級

職員名

新所属

（旧所属）

榎原 行信

総務課長

（建設課長）

羽生 勝

財政課長

（議事事務局長）

千田 隆司

市民課長

松田 澁洋

（市民課長兼選挙管理委員会書記長）

（水道課長）

清水 末則

建設課長

（財政課長）

柳田 泰夫

水道課長

（保険衛生課長）

松本 勉

議事事務局長

（総務課長）

◎種子島時治

選挙管理委員会書記長

神村 和正

（教育委員会総務課長補佐兼庶務係長）

牛野 修

（教育委員会社会体育課長）

◎西村 建二

総務課課長補佐兼職員係参事兼電算係長

◎西村 建二

（総務課職員係長兼電算係長）

◎下村 道男

企画課課長補佐兼企画調整係長

西村 寅雄

財政課課長補佐兼管財係長

中目 道男

（耕地課課長補佐兼計画調整係長）

上園 幸夫

（保険衛生課参事）

◎長瀬 秀雄

（農政課課長補佐兼農産係長兼林務係長）

持田 道哉

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

西村 光政

（農政課課長補佐兼農産係長）

鎌田 卓爾

建設課課長補佐兼管理係長兼維持補修係長

榎本義一郎

（建設課課長補佐兼管理係長）

古市 保範

（福祉事務所次長兼児童係長兼福祉係長）

迫田 正道

（福祉事務所次長兼児童係長兼福祉係長）

◎長野 克則

（総務課課長補佐兼行政係長兼文書係長）

遠藤 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

日高興一郎

（農政課課長補佐兼農産係長）

◎長瀬 秀雄

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

持田 道哉

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

西村 光政

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

鎌田 卓爾

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

榎本義一郎

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

古市 保範

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

迫田 正道

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎長野 克則

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

遠藤 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎矢野 修

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

中野又工子

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

山口 文二

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

濱元 道則

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

前田 徳弘

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

古田 民雄

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

福元 節雄

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

榎元 文俊

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

下江 信吉

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

坂元 茂昭

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

大場 寿勝

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

日高 巖

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

下園 達夫

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

前野 民男

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

鮫島 市憲

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

野久保征雄

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

村井 幸一

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎迫田 昭文

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎中村 政義

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎小山田敏夫

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎中野 満加

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎原田 和徳

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎鎌田雄一郎

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎西田 秋善

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎松元 良憲

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎奥村 学

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎神崎 辰秀

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎内田 節生

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎内田 節生

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

◎内田 節生

（熊毛地区消防組合消防本部総務課長）

一般職員

職員名

新所属

(旧所属)

木原 篤朗

企画課

(農政課)

長野 均

企画課

(税務課)

楢田竜一郎

市民課

(教育委員会総務課)

牧 利子

保険衛生課

(市民課)

上妻 誠一

商工水産観光課

(保険衛生課)

下江 順一

農政課

(保険衛生課)

澤柳 純子

都市計画課

(農業委員会)

榎本 裕久

建設課

(水道課)

松尾 孝幸

水道課

(建設課)

川畑浩一郎

議事事務局

(都市計画課)

山下 雅子

農業委員会

(保健衛生課)

寺口 晃

教育委員会学校教育課

(商工水産観光課)

市立保育園

職員名

新所属

(旧所属)

樽谷 勇

若宮保育園長

(現和保育園長)

上妻 茂美

若宮保育園主任・保育

(現和保育園主任・調理員)

橋口 照代

若宮保育園保育母

(現和保育園保育母)

内田さえこ

若宮保育園調理員

(現和保育園調理員)

浦口 安雄

国上保育園長(社会教育課社会教育係長)

上畑 敬子

現和保育園長(若宮保育園主任・調理員)

◎鈴木るり子

現和保育園主任・保育(現和保育園保育母)

村井ムツ子

現和保育園調理員(住吉保育園保育母)

貴島美紀子

住吉保育園保育母(若宮保育園保育母)

市費学校職員

職員名

新所属

(旧所属)

古澤 勝

榕城中学校・用務員(下西小学校・用務員)

鎌田テ儿子

安城中学校・用務員(安納小学校・用務員)

榎元 千秋

下西小学校・用務員(安城中学校・用務員)

秋山夕工子

下西小学校・調理員(榕城小学校・調理員)

荒木せい子

国上小学校・調理員(上西小学校・調理員)

松下みつ子

榕城小学校・調理員(下西小学校・調理員)

曾木和久子

榕城中学校・調理員(国上小学校・調理員)

江口眞美子

古田小学校・調理員(立山小学校・調理員)

西野美代子

住吉小学校・調理員(古田小学校・調理員)

平野 律子

安城中学校・調理員(住吉小学校・調理員)

小倉 和恵

現和中学校・調理員(榕城中学校・調理員)

池野 悦子

上西小学校・調理員(現和中学校・調理員)

川原ふさ枝

立山小学校・調理員(安城中学校・調理員)

新規採用

職員名

所屬名

(出身地)

荒川ひろみ

財政課

(洲之崎)

長濱 洋志

市民課

(安城上之町)

古元 哲哉

税務課

(上石寺)

長野 望

保険衛生課

(里之町)

尾野 秀行

保険衛生課

(中西)

武田みちる

福祉事務所

(上石寺)

宮脇さゆり

図書館兼種子島開発総合センター(鴨女町)

退職者

職員名

(旧所属)

退職年月日

宮口 光男

(市民課課長補佐兼任民係長)

森 末丸

(企画課課長補佐兼地籍調査係長)

大石虎之助

(水道課課長補佐兼管理係兼経理係長)

米澤 政子

(教育委員会図書館主査)

松本 政信

(市民課主査)

永田 和代

(総務課)

長野 幹彦

(教育委員会榕城中学校)

熊毛地区消防組合西之表消防署人事異動

平成四年四月一日付(◎は昇格)

職員名

新所属

(旧所属)

◎有富 幸郎

警防課長

(警防係長)

◎砂坂 敏

予防課長

(総務係長)

長田 安之

総務係長

(総務課主査)

栗島 輝文

警防係長

(警防課主査)

新藤 時春

予防係長

(予防課主査)

◎崎田 保

総務課主査

(予防課)

◎阿世知時則

予防課主査

(予防課)

◎河内 龍朗

警防課主査

(警防課)

遠藤 豊

警防課

(予防課)

松元 博之

予防課

(警防課)

新規採用

職員名

新所属

(出身地)

大田 太

警防課兼西之表消防署

(田之脇)

有馬 正

警防課兼西之表消防署

(野首)

深田 力

予防課兼西之表消防署

(深川)

退職者

職員名

(旧所属名)

退職年月日

井上 輝男

(警防課長)

徳永 勲

(予防課長)

有馬喜代三

(予防係長)



“農業は魅力的でやりがいがある”

農業後継者
明日の農業を熱く語る



▲農業青年の意見発表で上妻泰平さん（安城上之町）は「酪農の規模拡大だけを追わず、乳製品や野菜、そして授精卵移植を研究しながら、楽しめる農業をやっていききたい」と語る

農業青年と異業種（商工会、流通業者等）との相互交流を推進する第一回地域活性化フォーラムが三月八日、市民会館会議室に関係者約四十人が参加して開催されました。

青年農業経営者フロンティア活動促進事業の一環として市農業委員会が主催したこのフォーラム「夢と希望を語る青年農業経営者の集い'92」では、農業青年四人が意見発表。

野木平の日笠山隆さん（28歳、園芸）は「最近、沖永良部を視察し、台風や塩害への防災対策の徹底ぶりに驚き、これまで自分たちに甘えがなかったか反省させられた。これからは農政を動かすぐらいしつかりした意志のある後継者となることが農業振興の基礎になると思う」と述べ、続いて、安城上之町の上妻泰平さん（26歳、酪農）は「子牛の誕生など生命の営みが体験できる酪農に魅力を感じる。これからは、乳製品や野菜の研究など楽しみながらできる農業を目指したい」と将来の構想を語りました。

また、上西横山の長野友喜さん（28歳、酪農）は「地元

にいる農業大学の先輩たちに学び、励まされ、人を知った。営農計画に沿って作物を栽培し、牛に与えて搾乳出荷。現金が通帳に入った時の喜びは格別。今後も経費節減をはかりながら酪農経営に頑張りたい」と発表。最後に、安納峯の竹田洋一郎さん（29歳、酪農）は「農業に大きな夢を持つ熱心な先輩に刺激され、農業は頑張るだけ金がとれると自信がついた。農業は傍からは大変そうに見られがちだが、やりがいのある素晴らしい仕事だ」と力説しました。

続く意見交換では、経営移譲や結婚についての質問に対して発表者は「情熱をもって営農にあたり、個人が積極的で魅力的であれば大丈夫」と口々に答えていました。

この後、サンシード理事長牛嶋通利さんが「今日の農業について思う」と題して講演。市農業委員会では、青年が二十一世紀の農業に活力と自信をもって就農できるよう、今回の成果を今後の施策に生かすと共に、後継者育成のため、フォーラムを続けたいとしています。

近畿地区に西之表市出身者の会

「あかおぎ会」が発足

近畿地区在住の西之表市出身の皆さんが2月22日、大阪市に集い「あかおぎ会」を発足しました。

「あかおぎ会」は本市出身者の親睦と郷土発展を願って組織されたもので、この日の設立総会には百六十八人が出席し、役員を選出、会則を協議しました。

当日は市側から榎本修市長や川脇安男市議会議長をはじめ長野幸生同副議長、企業誘致特別委員会（中園宗利委員長）の委員ら総勢13人が出席。「あかおぎ会」の設立をお祝いすると共に、郷土発展への支援をお願いしました。

初代会長の谷口節男さん（大阪府高槻市在住）は「設立委員の皆さんや、郷土の皆さんのご尽力で本会を設立できこの上もないようこびです。関西には種子島出身の方が四百人以上と聞いていますので会報発行など検討しながら会

員を募り、末永く続けたい。郷土のためにお役にたちたいと思う気持ちは皆さん一緒です」と語っていました。



「あかおぎ会」の皆さんと市・市議会関係者とのなごやかな記念撮影

春のたより

下石寺集会施設落成

新しい集会施設(上)と落成祝賀会(下)



県単村づくり整備事業で昨年十二月から進めていた下石寺部落集会施設の落成祝賀会が三月十五日行われました。老朽化著しい公民館の改築が永年の夢だっただけに、この日は部落民多数が出席。上妻宗正県議員や榎本修市長、川脇安男市議会議長らも参列し、落成を祝いました。大石純雄部落長は「当集会施設は地域活性の根源。日本で最初(二六九八年)に甘

しょを栽培した下石寺に生を受けた私たちは自身と誇りをもって、集会施設を拠点に、うるおいと安らぎのある地域づくり頑張ります」とあいさつしました。

この集会施設の建築面積は一六八㎡(五一・五坪)。ステージ付き集会室、生活改善室、小会議室からなり、水洗トイレを完備しています。総工費は一、七八六万円。

第12回新茶まつり

が4月9日、西之表新港待合室で行われ、定期船の乗降客らに「日本一早い走り新茶」の味と香りを楽しんでもらいました(市・市農協・市茶業振興会共催)。

ミス種子島の山口ユキさんやカスリ姿の農協職員がすすめるお茶にほっと一息ついた皆さん、おみやげに新茶を買い求める姿も多く見られました。市内のお茶農家は77戸。面積は約80haで、生産額は2億7千万円。3月25日から始まったお茶摘みは、お盆前まで続きます。



わらび苑“お花見会”

が4月19日、嘉永山公園(松島)で行われ、入苑者と家族らが楽しいひとときを過ごしました。老人保健施設わらび苑(阿世知節夫苑長)では、入苑者と家族のふれあいを大切に、年間各種のイベントを開いていますが、屋外での行事は今回が初めて。桜は満開を過ぎてはいましたが、家族水入らずの会話に大きな花が咲き、明るい笑い声がしきりに聞こえていました。

出会いと別れ

は就職・進学・異動の時期に集中。

4月1日の西之表港は、「おつかれさまでした」「元気で頑張れ!!」と書かれた横断幕がひるがえり、島を離れる先生や友達を見送る皆さんであふれていました。船が岸壁を離れるころ、万歳三唱の声がひとときわ高くなり、船上では大粒の涙とともに花束が大きく振られ、いつまでも別れを惜しんでいました。

一方、安納小学校(濱口喜永校長)では4月6日、今村寿志くん、花木浩美さん、鎌田徹くんの3人を迎える入学式が行われました。在校児童手作りの花のアーチや首かざりで歓迎を受けた新1年生は、担任の浜田勝也先生の点呼に元気よく「ハイ」と答えていました。





トマソン大会

本最高記録保持者)を招待



人気の3kmコースには1,219人が出場



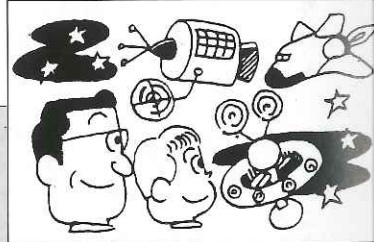
田屋光二さん(種子島
新生社印刷)が力強く

「めざせ宇宙、かけろ地球人」をテーマに、第六回たねがしまロケットマソン大会が三月二十二日、南種子町の種子島宇宙センター(宇宙開発事業団)を主会場に盛大に開催されました。アップ、ダウンの激しさでは全国でも有数と言われるフルマソンコースに三六九人が出場するなど、五つのコースに参加総数は大会史上最高の二八三四人で、ロケットマソン大会の人気の高さを物語っていました。

今回の最大の話題は、国際宇宙年を記念して招待した児玉泰介選手でした。児玉選手は薩摩郡東郷町出身(川内実業高校卒)で現在、旭化成陸上部コーチ。大会前日の参加者歓迎祭の講演で「練習のつもりで楽しく参加させていただきます」と語り、それでも今回、二時間三十分十秒の好記録をマークし、トップでゴールイン。日本最高記録(二時間七分三五秒)保持者の貫祿を見せていました。

主催のロケットマソン実行委員会は、参加者歓迎の企画として、コース沿道を菜の花で彩り、イベント広場ではロケット太鼓演奏、おにぎり三千個の無料配布(お米の消費拡大運動)を実施。三km、フルマソンコースではスタートを火縄銃の号砲で行うなど注目を集めていました。

春風の中のランナーの笑顔、そして、沿道のあたたかい声援が種子島最大のスポーツイベント「ロケットマソン大会」の成功をうらづけていました。なお、各コースの上位入賞者は次頁のとおりです。



今年は

「国際宇宙年」

巨大空間へ

飛躍を遂げる第一歩

一九九二年、コロンブスは第一回目の航海で、新大陸を発見しました。これは、当時の人々にとって衝撃的な出来事で、現代でいえば、人類が宇宙に行き、月面を動き回る映像を地上で見たのと同じくらい、強烈な印象を与えるものでした。それから五百年——一九九二年は「国際宇宙年」です。

人類にとって、さまざまな可能性を秘めた巨大空間を少しでも解明しようと、この一年間に世界各地で専門家会議が開かれるほか、国内でも数多くのイベントや、青少年への「宇宙教育」が実施されます。では、実際どのようなことが行われるのでしょうか。その内容をみてみましょう。

宇宙から見た地球を分析

大きな専門家会議は、欧州、アメリカ、日本の主催する三つがあります。日本での開催は十一月の予定ですが、アジア・太平洋地域の専門家を招き、地表の変動や温室効果、オゾンホールや森林破壊の現状などを分析し、宇宙科学や地球科学に関する重要な会議を行います。

青少年への「宇宙教育」は、より身近に宇宙を感じてもらおうというものです。例えば、六年間、宇宙空間にあったトマトの種と、地上のふつうの種を小・中学生に配布し、その成長過程を観察してもらいます。また、三十一センチのミニ・ロケットを自分で組み立ててもらい、火柴を入れ、二百メートル上空まで飛ばし、宇宙探査を身近に感じてもらおうことも予定しています。

さらに、全国に約五十ある科学館で、宇宙関係の移動展示を一年間かけて実施しようと計画しています。そして、「宇宙から見た地球写真展」と題し、人工衛星からの画像でみる災害の現状や環境の変化、エジプトのピラミッドやペルーのナスカの地上絵、中国の万里の長城などがどのように宇宙から見えるかなどを、写真で見せることも企画しています。



国際宇宙年記念 第6回

たねがしまロケット

児玉泰介選手(マラソン)

大会成績

(種目別優勝者および本市の上位入賞者)
●コース別最高タイム

男子

女子

2 kmファミリー 808人

- ①中種子町 日高 一正 8分13秒●
- ②西之表市 小倉 秀志 8分28秒
- ③西之表市 鶴見 寿昭 8分42秒

3 kmコース 1,219人

小学生①鹿児島 長瀬 一志 11分18秒

中学生①鹿児島 徳淵 浩 10分59秒

②西之表市 工藤 竜太 11分03秒

30歳未満①西之表市 伊地知正徳 13分10秒

②西之表市 塩浦 謙一 13分25秒

③西之表市 橋川 昭仁 13分26秒

30歳代①中種子町 前田浩一郎 10分47秒●

②西之表市 遠藤 通昭 13分49秒

40歳以上①西之表市 砂坂 春義 11分53秒

①鹿児島 和田めぐみ 13分05秒

②西之表市 池元 美幸 13分06秒

①鹿児島 村田智恵美 11分18秒●

①西之表市 小菌 朋子 15分27秒

③西之表市 大野千鶴子 17分02秒

①中種子町 中野カツ子 12分40秒

②西之表市 坂口ユキヨ 15分32秒

③西之表市 真辺 睦子 15分55秒

①中種子町 徳永 朝子 14分26秒

②西之表市 砂坂 明美 16分57秒

③西之表市 前原 孝子 17分39秒

5 kmコース 292人

中学生①西之表市 小川 信次 17分44秒

②西之表市 福森 哲也 18分06秒

③西之表市 古賀 敬 18分16秒

30歳未満①国分市 加世田 定 16分38秒●

③西之表市 雪丸 堅 19分12秒

30歳代①国分市 平八重幸志 16分40秒

40歳代①宮崎県 黒木 広光 17分21秒

50歳代①中種子町 中村 孝治 20分11秒

60歳以上①日置郡 平田 四郎 24分22秒

①中種子町 岸本由紀子 23分40秒

①中種子町 遠藤 直美 23分01秒

①西之表市 貴島美紀子 20分52秒●

①日置郡 斉脇 厚子 23分37秒

③西之表市 小倉紀美江 25分16秒

①鹿児島市 河野 君子 29分24秒

①日置郡 和田 絢子 24分34秒

10 kmコース 146人

30歳未満①日置郡 蘭田 秋男 32分48秒

30歳代①国分市 田中 行夫 32分33秒●

40歳代①埼玉県 中野 次郎 37分13秒

③西之表市 弘田 光汎 39分43秒

50歳代①延岡市 佐藤 幹夫 40分44秒

60歳以上①大島郡 渡島 清幸 2時間27分34秒

①西之表市 沖田 美紀 51分18秒●

①西之表市 平石ナル子 53分19秒

①東京都 高木 澄代 1時間07分32秒

①熊本県 尾形 節 1時間03分14秒

フルマラソン 369人

30歳未満①始良郡 立山 和幸 2時間33分31秒

30歳代①延岡市 児玉 泰介 2時間30分10秒●

40歳代①鹿児島市 外菌 幸一 2時間50分50秒

50歳以上①中種子町 黒澤 範夫 3時間27分54秒

①国分市 桃島 順子 3時間04分50秒●

①宮崎市 大城真由美 3時間55分25秒

①久留米市 川口加代子 3時間27分51秒

①鹿児島郡 岩切ケイ子 4時間20分26秒

▶「ロケット太鼓」
が参加者を歓迎

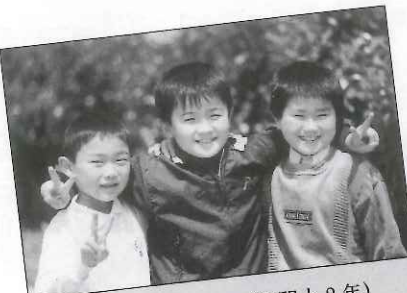


選手宣誓

「地球は青かった」が第一声

一九六一年、ソ連の有人ロケット、ヴォストーク一号に乗ったガガーリンは、宇宙から地球を見て、「地球は青かった」といいました。さらに、一九六九年、アメリカのアポロ十一号に乗ったアームストロング船長は、月面に第一歩を踏出したとき、「一人の人間にとっては小さな一歩だが、人類にとっては偉大な飛躍である」といいました。

今年の「国際宇宙年」を機に、人類はまた一歩、宇宙に大きな飛躍を遂げようとしています。



左：田畑 秀樹くん (伊関小2年)
 中：吉田 賢吾くん (伊関小4年)
 右：中野 貴盛くん (伊関小3年)



左：廣庭 文ちゃん (5歳・柳原)
 中：柳川 貴裕ちゃん (5歳・又延)
 右：吉田亜矢美ちゃん (5歳・柳原)

みんなの広場



児童福祉週間(5/5~5/11)

この人にSPOT

No.26

緑と国土を守る新しい国有林野マン

前田 健二さん

(鹿児島営林署西之表森林事務所)
 森林官 28歳

このたび、鹿児島営林署西之表森林事務所に中種子町(旧)野間担当区より赴任しました。

出身地は、西之表市と姉妹都市の菱刈町です。山育ちのせいか、種子島に来て以来、毎日楽しく過ごしています。また「バキ一」が中種子町出身ということで、種子島が第2の故郷になりました。

今回、この場をかりて、お知らせしたい事があります。これまで皆さんに親しんでいただきました事務所名が4月1日より「担当区事務所」から「森林事務所」へ、また「主任」が「森林官」に変更になりました。現在、林業を取りまく環境は非常に厳しい状況にあります。しかし、緑と国土を守る国有林野マンとして努力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。(談)



「みんなの広場」は皆さんからのお便りでつくる市民参加のコーナーです。市政に対するご意見、ご希望、そして身近なニュースをお寄せください。
 (市政の窓② 一一一)



榎本幸太くん (4歳・伊関)
 園田美咲ちゃん (2歳・横山)
 (4/19 嘉永山公園で)

交通事故発生状況

平成4年4月15日現在(対前年同月比)
 ※死者傷者は発生場所での件数です

区分	発生件数	死者	傷者
西之表市	14(-3)	1(±0)	15(-5)
中種子町	12(+1)	0(-1)	15(+1)
南種子町	3(-1)	0(±0)	5(-2)
計	29(-3)	1(-1)	35(-6)

うぶごえ・ごめいふくは
 二月中の受け付け分です。

山部倫子	前原久美	小川くら	中野政志	田添有紀	柿内友喜	山下朋幸	日高隆朗	上妻由佳	長野翔太	有馬大祐	出生児
国敏	敏勝	正雄	敦行	英一	満和	昌二	英男	孝則	泰二	保護者	
中目	上野町	現和部	柳原	中目	若宮	松島	松島	東松	松島	若宮	住所

うぶごえ
 おめでとう

人口の動き (推計)

平成4年4月1日現在
 (前月比)

総数	20,181人	(-428)
男	9,562人	(-207)
女	10,619人	(-221)
世帯数	7,634世帯	(-115)
市の面積	205.69km ²	

赤木ミエ子	阿世知一男	山本宏幸	武田 厳	大瀬 キヌ	榎本 統	長野 實	下村 辰夫	下村 孝雄	遠藤 孝雄	内門 アイ	中村 チカ	松原 憲昭	南 秀男	榎本ウテ子	沖田 ハル	植木 豊吉	林田 映芳	徳永 只継	鮫島 エイ	大河ムラノ	氏名
55歳	66歳	40歳	81歳	92歳	68歳	79歳	45歳	75歳	49歳	72歳	95歳	59歳	60歳	56歳	91歳	66歳	85歳	57歳	90歳	90歳	年齢
庄司 浦	小牧 野	能野 里	御牧 牧	川迎 関	伊之 関	浜之 関	番屋 関	大本 関	沖ヶ 関	寺之 関	川 関	現和 関	松島 関	東松 関	若宮 関	美浜 関	国上 関	安城 関	中野 関	湊 関	住所

ごめいふくを
 お祈りします

ふるさとを想う 21



鹿児島県共済農業協同組合連合会財務部長

瀬下安男さん(50歳)

(現住所:鹿児島市鴨池新町28番4-404号)

出身地:住吉上能野

昭和35年 種子島高等学校卒業

県共済協連、県厚生農協連等を経て現在に至る

特段のとり得もない平々凡々の私如き者に寄稿依頼があり、平身低頭勇気をもってお断りすればよかったのですが、何時もお世話になつてい

わつていないようです。この能野に喜寿に近い両親は健在で、また妹弟も良い伴侶を得て、両親の傍で皆さんの力を借りながら生活をさせて頂いております。

目を閉じると想い出に枚挙はありません。

特に、能野浜から眺めた夏の真赤な火の玉そのものの夕陽は、晩の奥に焼き付き離れません。今でも帰省すると、

深川から能野を結んでいる国道よりも立派な農道を車で走り、屋久島から馬毛島、そし

て遠く竹島、硫黄島を眺望しながら母校である住吉小学校、中学校を俯瞰し、懐かしい気分浸っております。

是非、皆さまもご観賞して見て下さい。

また今は国道五八号線ですが、当時の砂利道を裸足で走って通った学童時代、高校への通学時、浜の西風は砂と一緒に容赦なく顔面をなぶり、自転車はこげず、下りて押しで行ったことなど当時の苦しみも全て側頭葉に記憶されています。この高校を昭和三五年に卒業した仲間、五年ごとに全国各地から集まり、磯遊びをしたり盛りあがった同窓会で近況を語り合っています。すばらしい仲間を支えられ生かされていることは大きな喜びです、また自分の誇りの一つでもあります。

早いもので、現在の職場に入って二六年が過ぎました。三年ばかりの市農協勤務を加えると、もう直ぐ三十年という期間を農協関係に勤めていることになりました。

職務を遂行する時、原点は常に故郷にあり、脳裏に浮かぶのは田舎のことでした。

この仕事はあの人達に、どのような良い影響を与えることができるだろうか、どのような方策だったら役に立つのだろうかと反復しながら精進してきたつもりです。

例えば農家の健康問題をテーマにした時も、両親の話していた「船に乗ってる人の半分は診察に往く人であったり、見舞の人だ」という言葉が頭をよぎり、病気を少しでも早く見つけるための(これだけの理由ではないのです)巡回の健康診断実施や人間ドック施設建設等、その末席で他人のようこぶ良い仕事にタッチできた環境にも感謝いたしております。

ところで本県の殆どどの市町村では、口を開くと過疎だ、過疎地だと言っています。西之表市もピーク時には三万三千人を超えていた人口が、三十年経過した現在、その半分位に減少しているようです。現在の二万一千人弱の人口は昭和五十一年頃の西之表町の人口だそうです。

その当時も過疎だ、過疎だと騒いでいたのでしょうか。人口が多ければ多いほど良

いということでもないでしょう。そこに住んでいる人達が

◎心豊かに

◎誇りをもち

◎生き生きと暮らし
そして◎他所からも住んでみ

たいと思われ

このような故郷になるために、解決しなくてはならない多くの課題があることも十分承知しているつもりですが、住民はもとより為政者も一緒に、もう少し知恵をだす必要はありそうです。

出郷者の皆さまもそれぞれの立場、環境で故郷に想いを馳せていることでしょう。

私の考える基本は「人材の育成」、ここに全てのキーポイントがあると思っています。一朝一夕に出来るものではないでしょうが、長期プランで取組んでみてはどうでしょうか。もちろん今直ぐ着手できることもあると思います。

生意気なことを申し述べましたが、自分の故郷が種子島であることを至福とし、胸を張って生きていけるようこび。これからも故郷の健やかな発展を心よりお祈り申し上げます。

次回(51歳)に「登壇」いただく予定です。次回は鹿児島県庁にお勤めの名越郁郎さん(西町出身)

大崎神社 (上西大崎)

郷土史家・平山武章さん

大崎に入り、美しい花の道に導かれて、ゆるやかな勾配を走ると、忽ち風景はひらけ。西は大崎塩屋跡の三反歩

ちかい矩形の広場。折からこがね花の満開で、緑と黄色を吹く海風がさわやかだ。道を隔てて東側は大崎神社である。

ところで、昔はこの神社は西側広場の南にあった。数間はなれて塩窯があり、三、六、九月には「火入れ祈禱」が行われたのであろう。

張ったという。鳥居の原形である。この巨石は大正七年の社殿奉建の際、板敷鼻から搬んだものと

私は、耕運機に乗って通るかかりの塩崎久雄さん呼び停めて話を聞く。火入れ祭は二月の部落会の時に行うとのこと。鳥居を通ると大きな石柱が、鳥居に副つて二本。これこそ笠石のない、最も古い形の鳥居だ。地上の部分だけでも三メートルはある。

古事記では、岩戸に隠れた天照大神を手力男命が連れ出し、戻れないように二本の柱に尻久米縄（注連）を

拝殿は、ほぼ十六坪。流れ庇も格子雨戸も大正時代の宮大工の心と技量が見事だ。本殿と本殿南に近接した塩土翁命（しおつちのおじのみこと）の小祠（小さなほこら）は、軒瓦が三鱗の紋入りである。これは敷地南西の貝太郎・貝次郎の祠堂も同様である。

た。神代記によれば、塩土翁が日本の製塩の創始者であるが、火を使う前に日（天日）で塩が出来ることも知っていた。波食による穴の多い岩には、自然に出来る塩の結晶がある。或は、打ち上げられた海藻を乾燥させて揉んでも塩は取れた。

律令時代には、西海道からは莫告藻を乾して俵に詰めたものが大量に貢納された。これを穂俵と言った。食料・肥料として重要な産物だった。塩分を撮るだしである。この穂俵がほんだわらになったのかもしれない。



▲何十年間、西風を真正面から受けてもびくともしないこの社殿の美しさと強さ。神域の配置もすがすがしい

▼格子雨戸の見事さ、そして流れ庇を支える屋根裏の構造の精緻さ。象鼻も極めて魅力的だ



▲塩土翁の祠の軒瓦、貝太郎・貝次郎の祠の軒を三鱗紋が威厳を示している



さて、種子島の製塩が、初代信基が鎌倉から下島の時、網代釜による塩焚きを伝えたとなっているが、考えるまでもなく、塩は人間と共にあつ



▲皇通りの塩崎さんは、塩釜から神社縁起、更には、石柱鳥居を搬んだ苦心談を笑顔で語る

此の神社の祭神は、火（目）の神・天照大神である。

○△課



5月は、さわやか行
政サービス推進月間

糖尿病教室

西之表保健所と市保険衛生課では、「糖尿病教室（四回コース）」を次のとおり行います。この機会をぜひ、ご利用ください。

なお、出席を希望される方は、五月三十日（土）までにご連絡ください。

▼対象者…糖尿病で治療中の方、健診等で尿糖が出たり、血糖値が高く、注意を受けた方および家族の方。

▼日時…六月十二日（金）、十九日（金）、三十日（火）、七月九日（木）。午前九時～十二時（受付…午前八時半～九時）。

▼会場…西之表保健所
▼内容…講義（糖尿病について、食事療法について等）、検査、調理実習等。

▼問い合わせ、申し込み先…西之表保健所保健婦係（☎②

一一三・一内線三六二）および市保険衛生課予防係（☎②一一一・一内線二二八）

国家公務員（I種・II種大卒程度）採用試験

Ⅰ種試験

▼受験資格…昭和三十四年四月二日～昭和四十六年四月一日生まれの者

▼申込受付期間

郵送…五月一日（金）～五月十八日（月）

持参…五月十一日（月）～五月十八日（月）

▼第一次試験日…六月十四日（日）

Ⅱ種試験

▼受験資格…昭和三十八年四月二日～昭和四十六年四月一日生まれの者（特例あり）

▼申込受付期間

郵送…五月一日（金）～五月十八日（月）

持参…五月十一日（月）～五月十八日（月）

▼第一次試験日…七月五日（日）

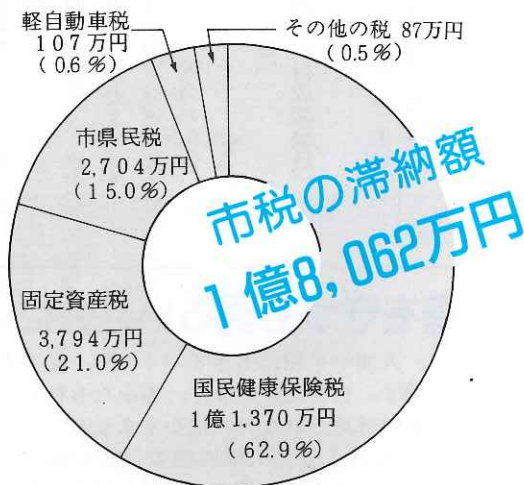
▼問い合わせ先…人事院九州事務局試験係（☎〇九二・四三二・七七三三）

5月は市税等の出納整理期間です

平成3年度の市税（固定資産税、市県民税、軽自動車税等）および国民健康保険税の最終納期限は全て過ぎましたが、皆さん、納付はお済みでしょうか。

平成4年4月1日現在で、固定資産税3,794万円、市県民税2,704万円、軽自動車税107万円、国民健康保険税1億1,370万円がそれぞれ未納額となっています。

特に国民健康保険税については、6億8,100万円（収納率94.1%）以上を確保しないと補助金をカットされ、ひいては、平成4年度の国民健康保険税の値上げにもつながりかねません。これを守るためには、あと7,100万円を収納しなければなりません。



市は、まだ納付されていない方のために、5月を現年度市税等の出納整理月間と定め、納税催告、電話催告、訪問徴収を実施して、納税の便宜をはかっています。

市は、また、納税に何ら誠意が見られない場合、きちんと納期限内に納付されている方との納税の公平を期し、収納率向上をはかるため、不本意ながら不動産、電話加入権、債権等、財産の差し押えなど滞納処分を実施します。

さらに、5月下旬には、すでに差し押えた財産を換価するため、公売も実施します。皆さん、このようなことにならないよう、納税になお一層のご協力をお願いいたします。

＜詳しくは、市税務課収納係（☎②1111内線232）にお尋ねください＞





ふれあい朝市

◎どなたでも自由に参加でき、ふれあいを通して地域の活性化をはかります。お気軽にお立ち寄りください。
〈問い合わせ先〉市企画課企画開発係 ☎②1111 内線296

児童手当と乳幼児医療費助成金

《児童手当》

児童の健全な育成および資質の向上を目的に、国、県、市と事業主が費用を持ち合い児童を養育している人に支給されます。

▼対象者…次の④⑤の児童を養育し、前年の収入が一定の額未満の方。

④第一子…平成三年一月二日以後に生まれた児童。

⑤第二子以降…五歳未満児（ただし、平成四年十二月まで）。

▼手当の額：第一子および第二子とも月額五千円。第三子以降は月額一万円。

▼現在、手当を受給している方は、毎年六月中旬に「現況届」を提出する必要があります。この届けを提出しないと、受給資格があっても六月以降の手当を受けられなくなりますので、必ず提出してください。

《乳幼児医療費助成金》

乳幼児の健康とすこやかな育成を願い、六歳未満の乳幼児に対し、保険診療による医

療費の一部を助成します。

▼助成の額…（0歳児）医療費の自己負担額の全額。（一

六歳未満児）医療費の自己負担額の月額合計から三千円を差し引いた額。

なお、各社会保険の定款による附加給付が受けられるときは、その額を減じます。

▼医療費の助成を受けるためには、受給資格者の登録が必要です。福祉事務所児童係に健康保険証と印鑑を持参して手続きをしてください。

▼問い合わせ先…福祉事務所児童係 ☎②一一一内線二五一

赤ちゃんコンクール

南日本赤ちゃんいっせい健康審査（西之表市審査会）を

次の日程で実施します。この審査は、次代を担う子どもたちが心身ともにすこやかに育てられるように行つたものです。

▼対象…西之表市の居住者で、平成三年七月一日から同年十二月三十一日までの出生児。

▼審査日時…平成四年五月二十二日（金）、受付は午前九時から九時半まで。

▼会場…市老人福祉センター

▼申し込み締め切り…平成四年五月十九日（火）。

▼申し込み先…市保険衛生課予防係 ☎②一一一内線二二八

お気軽にご利用を身近な行政相談

行政相談委員は、全国の市町村に配置されており、役所などが行っている仕事についての相談に対して、直接助言したり、関係機関に通知・照会した結果を回答したり、皆さんの身近な行政相談窓口となっています。

行政相談委員は、総務庁長官が特にお願ひして、皆さんの相談相手となつてもらっている民間の有識者で、自宅や電話でも相談に応じています。相談は無料で秘密は堅く守ります。また匿名の取扱いも行っていますので、お気軽にご利用ください。

《本市担当の行政相談員》
吉留 重さん
（下西川迎 ☎②一五〇七）

行政相談所開設

▼日時…五月十六日（土）午前九時～午後四時

▼会場…市民会館

人権を守って明るい社会に

人権は、人間が平和に生きていく上で、最も大切な権利です。自分だけでなく、あなたも私も、みんな人権が尊重されなければなりません。

昭和24年6月1日に人権擁護委員法が施行され、民間人による人権の番人の機関が誕生しました。全国人権擁護委員連合会は、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心に人権思想の啓発に努めています。

法務大臣が委嘱した本市の人権擁護委員の皆さんは次の方々です。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

《人権擁護委員》

- 荒木 政雄さん（榕城西町 ②1525）
- 長野 昭さん（住吉中之町 ③8264）
- 江口スワ子さん（国上野木平 ⑧1188）
- 榎本 和枝さん（榕城中野 ②1417）

種子島地区消費者大学にご参加を!!

県消費者センターが毎年、県内各地で行っている消費者大学が、今年は種子島で開催されます。開講は6・7月毎週火曜日の午後2時から4時までの7回コース。

毎回、すばらしい講師をお招きし、消費生活に密着した内容をテーマに研修が行われます。

受講料は無料です。消費者問題に関心のある方は、ぜひ、ご参加ください。

〈開催日〉	〈研 修 科 目〉	〈講 師〉
6月2日	消費生活と契約	鹿児島大学教授 別府 三郎
6月9日	住まいの管理	日本DIY協会 油田加寿子
6月16日	相談事例研修	国民生活センター
6月23日	衣生活を考える	鹿児島県立短大教授 石橋 博
6月30日	私たちの食生活	鹿児島純心短大教授 若原 延子
7月7日	賢い財産の増やし方	日本証券業協会
7月14日	家電製品の上手な使い方	日本電機工業会

〈定 員〉50人

〈申込締切〉5月22日（金）

〈申込先〉市商工水産観光課 ☎②1111内線270

3月の青果市況

種子島公設地方卸売市場

入荷量 131.9トン		島内産 49.4トン (37.5%) 島外産 82.5トン (62.5%)		
取引額 3,353万円		島内産1,371万円 (40.9%) 島外産1,982万円 (59.1%)		
種 類		入荷量トン	取引額千円	単価円/kg
島内産野菜類	根 菜 類	7.9	446	56
	葉 茎 菜 類	16.9	1,015	60
	果 菜 類	4.4	1,335	307
	そ の 他	14.4	3,221	223
	小 計	43.6	6,017	138
島内果実類	い ち ご	2.6	3,924	1,499
	た ん かん	1.2	300	249
	そ の 他	0.3	54	217
	小 計	4.1	4,278	1,050
島内産花類・鶏卵 ・加工品・その他		1.7	3,417	1,959

- ◎3月の特徴…島内産野菜ではツワの出荷が増え、アザミの出荷も始まりました。
- ◎野菜、果物、花類の出荷をご希望の方は種子島公設地方卸売市場（天神町②0216）をご利用下さい。

新着図書 市立図書館 ②1111 内線274

- こどものとも傑作集 ゆきがっせん 菊地 日出夫
中俣 勝義
- 先生行き場がない
- 女医さんが教える 四季折々の健康法 日野 英子
- 日本の野鳥 他6巻 竹下 信雄 他
- 頭を下げれば金 comes 福富 太郎
- 女は50歳から人生が始まる 中村 和子
- たまゆらの海 火縄銃悲歌 徳永 健生
- 憎しみの大地 落合 信彦
- 三屋清左衛門残日録 藤沢 周平
- 時代小説の楽しみ
- 闇に生きる 他10巻 柴田錬三郎 他

鉄砲館だより 種子島開発総合センター ③3215

※総合センター内の市民作品展示コーナーは入場無料です。お気軽に入館、ご鑑賞ください。

※5月の展示

- 五月ビナ展 5/1～5/24
- 収蔵資料展(日高部氏洋画展) 5/1～5/24
- 春の山野草木展 5/26～5/30
- 写真展(種子島写真会) 5/26～6/13

平成4年		休日在宅医		休日営業スタンド			
5月3日 憲法記念日(日)		田上病院 松 島②0960		種子島石油 東 町②1345	徳永石油店 安 城③7379	一口石油店 安 納⑥1111	
4日 休 日(月)		池田医院 天神町②0260		三栄石油商会 天神町②1251	市農協第2 石 堂②1219	内 門 商店 沖ヶ浜田②0291	向 江 商店 安 納⑥1147
5日 こどもの日(火)		多愛病院 中 目③2401		全 店 営 業			
10日 (日)		中目医院 野 首③0350		種子島石油 鴨女町②1347	鮫島石油店 現 和⑥0005	有馬石油店 安 納⑥1103	
17日 (日)		松崎医院 西 町③2455	城西医院 中 目②0243	市農協第3 松 島③0128	中村石油店 現 和⑥0021	江口石油店 国 上⑥0808	
24日 (日)		井元医院 東 町②0075		有馬石油店 西 町②0121	瀬下石油店 住 吉③3836	川 添 商店 現 和⑥0906	水口石油店 国 上⑥0007
31日 (日)		田上病院 松 島②0906		種子島石油 東 町②1345	徳永石油店 安 城③7379	一口石油店 安 納⑥1111	
6月7日 (日)		池田医院 天神町②0260		三栄石油商会 天神町②1251	市農協第2 石 堂②1219	内 門 商店 沖ヶ浜田②0291	向 江 商店 安 納⑥1147
14日 (日)		多愛病院 中 目③2401		種子島石油 鴨女町②1347	鮫島石油店 現 和⑥0005	有馬石油店 安 納⑥1103	
21日 (日)		中目医院 野 首③0350		市農協第1 川 迎②0543	中村石油店 現 和⑥0021	江口石油店 国 上⑥0808	
28日 (日)		松崎医院 西 町③2455	城西医院 中 目②0243	有馬石油店 西 町②0121	瀬下石油店 住 吉③3836	川 添 商店 現 和⑥0906	水口石油店 国 上⑥0007



材 料

- | | |
|-----------|------|
| 1. ツワ | 200g |
| 2. 卵 | 2個 |
| 3. 厚揚げ | 50g |
| 4. 砂糖 | 大さじ1 |
| 5. みりん | 大さじ1 |
| 6. 薄口しょう油 | 小さじ1 |
| 7. サラダ油 | 大さじ1 |
| 8. 塩こしょう | 適量 |

紹介者：市食生活改善推進員

松元 愛子さん（下西上石寺）

〈作り方〉

- ① ツワの皮をむいたら、たっぷりの水につけてアクを抜く。そのつけ汁で茹でる。
- ② 茹であがったら水にひたし、よく洗い5cm位の長さに切る。
- ③ あたたまった鍋に分量のサラダ油を入れ、水切りしたツワを入れる。
- ④ まぜながら塩こしょうを振り、砂糖、みりん、薄口しょう油を入れ、厚揚げを5～6mm位の厚さに切って入れる。中火で5分位煮たったら卵を入れて半熟で火を止める。
- ◎ 材料の中に、好みで、ツケ揚げやカマボコ、チクワ等を使うと一層おいしく、一寸の時間に簡単にできます。

うぐいすの声を耳にする頃になると、山の幸があちこちで頭をもたげ始めます。ツワ、アザミ等の自然の食物が私たちの身近な所にあり、旬の味で喜ばせてくれます。

わずかな時間に簡単にできる「ツワの油いため」は、弁当のおかず、夕食の一皿、突然の来客のおもてなしに喜ばれます。今も昔も変わらない郷土料理。今の時期に穫り、茹でて冷蔵庫に保存しておく、いつでも利用できます。



Portugal

ポルトガルへの旅 ⑬

ポルトガルの愛すべき人々 ⑧

(写真と文)

牧瀬正明さん—東京—



海岸通り遠景（レストラン『ミラ・マール』付近）

カルボエイロ岬

カルボエイロ岬によって大西洋の荒波から守られたベニシエは市壁と城塞が残る古い町である。ジャコブ広場の前の昔の海岸線に沿って市壁が延びているが、城門から見ると広大な埋立地が広がっていて、昔の海岸は運河となってその面影をわずかに留めている。

市壁に沿って歩き海岸通りに出ると、入口の前の歩道で魚の炭火焼きをやっているレストラン「ミラ・マール」がある。その娘が焼いているのでサルディーニャ（鰯）など注文して窓際に陣取れば、行き交う漁師の向うに大西洋が開け

ている。夜ともなれば、南に延びる海岸の民家の灯りが連なって見え、更に旅情を誘う極西の町のレストランだ。その先の海岸に大規模な牢跡など物々しい城塞があるが、そこから道は登り坂となる。登り切ると、そこから岬の突端まで台地が海拔三十位の高さでずっと続いている。

風の強いある日、その岬に出かけた。すぐ町並みを外れて南岸を二・五歩と突端に着く。前回の旅で行ったロカ岬は、ユーラシア大陸最西端の記念すべき所なのだが、残念ながらどうもその「陸終わり海始まる」肝心な部分がはつきりしない感じがした。が、ここカルボエイロはくつきりと突出して感じが良い。岬の先端に立つと目の前の海上に巨大な円柱状の岩が立っていて冬の大西洋が波を打ち上げ海鳥が舞っていた。そして沖合にベレンガ島がかすんでいた。

先端近くにはレストランもあり観光客も来ていたその岬からの帰りは真ん中の道を通ることにして町に近づいて行くと激しい風を防ぐため石垣で一定区画に仕切った牧草地が荒地か解らない所が続くが、更に行くと同じく石垣で防風した民家が現われてくる。町外れの農家群なのだが、ロカ岬の方に集落は見えなかった事など考えてみると、この農家群こそ、ひょっとしてユーラシア大陸最西端の民家集落だったのではあるまいか。私は強風の中、町へ急いだ。

(馬毛釣人)